

「量より質」の新卒就活エージェント

# career ticket

約2割の学生が就活時にAIチャットサービスを活用、  
約4割の学生が「期待以上」のアウトプットを得ている

AIチャットサービスを使用した就活についての実態調査

ChatGPTなどAIチャットサービスを  
使った就活についての実態調査

約2割の学生が就活時にAIチャットサービスを  
活用、約4割の学生が「期待以上」の  
アウトプットを得ている



career ticket

PRODUCED BY Leverages



レバレッジズ株式会社が運営する新卒向け就職エージェント「career ticket (キャリアチケット)」は、キャリアチケットに登録している大学生352名を対象に、OpenAI社が提供するChatGPTなどAIチャットサービスを使った就活の実態を調査しました。

全文はこちらからご覧いただけます。

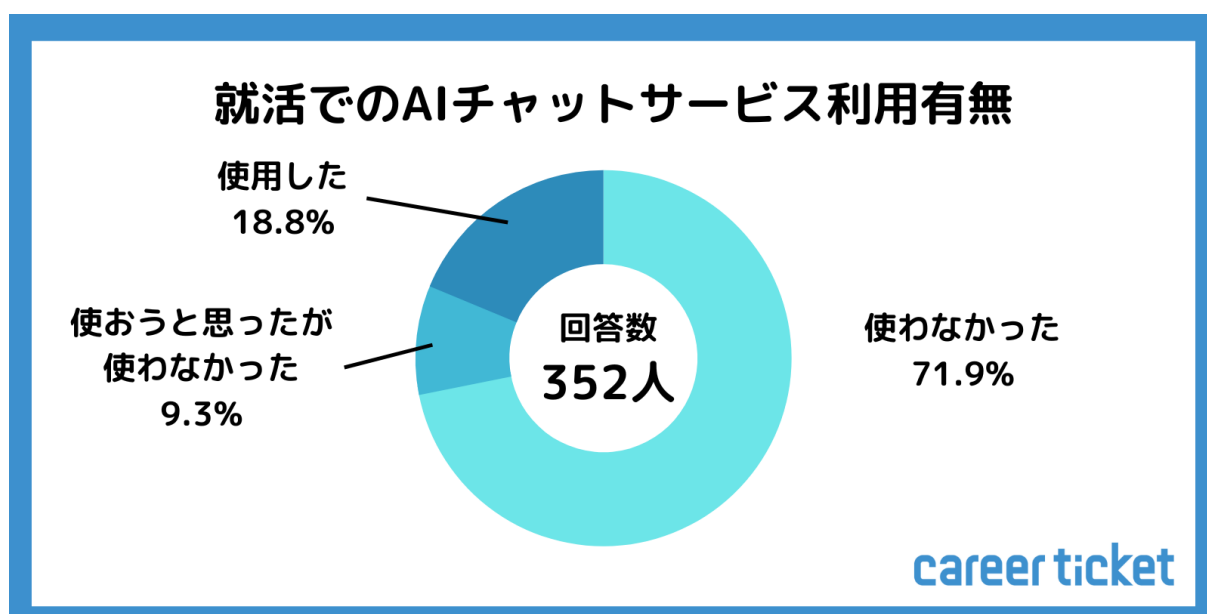
<https://careerticket.jp/media/article/2583/>

### <調査サマリー>

1. 約2割の学生が、「就活においてAIチャットサービスの使用経験がある」と回答
2. 就活時のAIチャットサービス使用用途、ES作成が約4割
3. 約4人に1人の学生が就活でAIチャットサービスを使用することに対して反対意見

## 1.約2割の学生が、就活においてAIチャットサービスの使用経験があると回答

キャリアチケットに登録している大学生352人に対し、「AIチャットサービス(ChatGPTなど)を就活において使ったことがあるか」と聞いたところ、約2割の学生が「使用した(18.8%)」と回答しました。



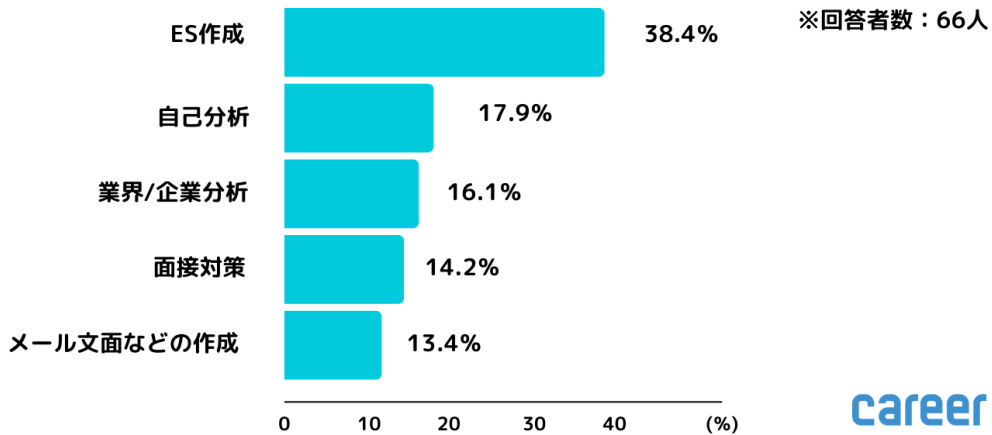
AIチャットサービスを実際に利用した学生に対して使用した理由を聞いたところ、「自分の考えを言語化するとき便利」や「文章の表現に誤りがないかを確認するために使用している」「ESの校閲・添削が早く終わる」といった回答が目立ちました。文章の添削は、人に頼るよりもAIに頼る方が「正確性がある」や「工数削減に繋がる」と考えている学生が多いようです。その他に、「場所や時間を気にせずにサービスを利用できる手軽さ」を理由に挙げている人も見受けられました。

## 2.就活時のAIチャットサービス使用用途、約4割がES作成で最多

就活時にAIチャットサービスを「使用したことがある」と回答した学生に対し、使用目的を聞いたところ約4割が「ES作成(38.4%)」と回答し、最多となりました。次いで「自己分析(17.9%)」「業界/企業分析(16.1%)」と続きます。自分のエピソードをわかりやすくまとめるために、AIチャットサービスを使用しています。

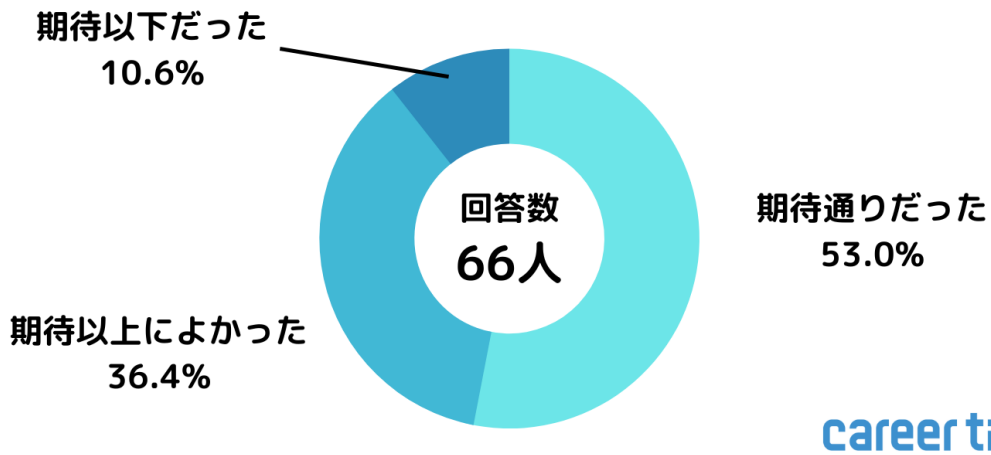
## AIチャットサービスの就活での使用用途

※複数回答



就活時にAIチャットサービスを利用した学生は、半数以上の学生が期待通りの結果を得られ、約4割の学生は期待以上のアウトプットが得られたようです。

## AIチャットサービスを就活で使用した感想

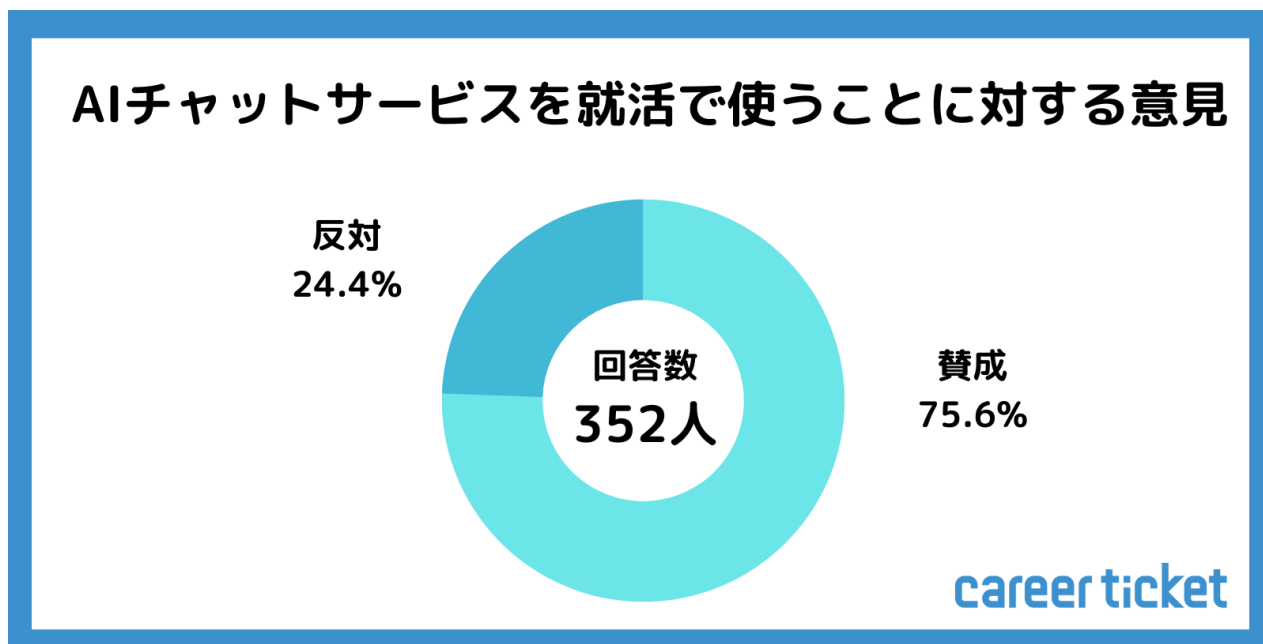


「期待以上だった(36.4%)」と回答した学生の意見として、「稚拙な文章をスマートに変換してくれた」など、文章添削においてうまく活用できたという回答が上がりました。一方で、「期待以下だった(10.6%)」と回答した学生の意見では、「うまく指示しないと定型文ばかりの文章になる」や「回答が普遍的すぎる」など、新しい文章の生成や情報の取得にはいまいちな成果しか得られなかったことが見受けられます。これらは、AIの精度が高くなっていくことで解決されることが想定されそうです。

### 3.約4人に1人の学生がAIチャットサービスを就活で使用することにに対して反対意見

就活においてAIチャットサービスを使うことに対してどのように思うか」について聞いたところ、約2割の学生が「反対(24.4%)」と回答し、約4人に1人が反対意見であることがわかりました。反対意見として、「自分の力で就活すべき」や「AIの情報源が不明だから」「みんなが使えば似たような文章になる」など「自分で考えることが就活では大事」という意見が目立ちます。

一方で、「賛成(75.6%)」と回答した学生の意見では、「全てをAI任せにするのは良くないものの、使えるものは使って就活を効率よく進めるほうがいい」といった回答が挙げられました。ChatGPTなどAIチャットサービスを使用することは、就活を進める上で便利なツールと認識し、うまく付き合っていきたいと考える学生が多い印象です。



#### <まとめ>

今回の調査結果から、既に約2割の学生が就活時にAIチャットサービスを使用した経験があり、主にES作成で活用している学生が多いことが明らかになりました。また、約4割の学生が就活時にAIチャットサービスを利用し、期待以上のアウトプットが得られたと回答しています。今後AIチャットサービスの普及が進むことや、AIサービスの精度が高くなっていくことで、就活時に利用する学生も増えそうです。

一方で、約4人に1人の学生はAIチャットサービスを就活で活用することに対し「反対意見」という結果がでています。「就活は自分で考えることが大事」と考える学生も少なくないことがわかりました。

今後、AIチャットサービスを「活用する学生」と「活用しない学生」が混在する新卒就活市場になることが想定されます。AIチャットサービスをES作成で活用する学生が多いことから、書類通過後の面接時に「いかに学生の魅力を引き出せるか」や「企業とのマッチング度合いの高さ」を判断できるかが、企業には求められるのではないのでしょうか。

#### <調査概要>

調査対象:「キャリアチケット」に登録している大学生

調査年月:2023年7月14日～2023年7月21日

調査方法:webアンケート調査

回答者数:352人

調査主体:レバレッジズ株式会社(キャリアチケット)

「career ticket」について( <https://careerticket.jp/> )

---

キャリアチケットは、2017年に開始した新卒学生向けのキャリア支援サービスです。「さよなら、やみくも就活」という理念の元、一人ひとりに合わせた学生のキャリア支援を行っています。早期就活に向けた就活対策セミナーやマッチングイベントの実施にも力を入れており、就職活動が年々早期化し複雑化していく中でも、あらゆる学生に対してサポートが行えるよう事業を展開しています。

Leverages Group( <https://leverages.jp/> )

本社所在地：東京都渋谷区渋谷2-24-12 渋谷スクランブルスクエア24階 25階

代表取締役: 岩槻 知秀

資本金：5,000万円

設立：2005年4月

事業内容：自社メディア事業、人材関連事業、システムエンジニアリング事業、M&Aコンサルティング事業、ASP、SaaS、クラウド関連事業

社会の課題を解決し関係者全員の幸福を追求し続けることをミッションに、インターネットメディア・人材・システムエンジニアリング・M&A・不動産の領域で国や業界をまたいだ問題解決を行なっています。2005年に創業以来、黒字経営を継続し2022年度は年商869億を突破しました。各分野のスペシャリストが集うオールインハウスの組織構成と、業界を絞らないポートフォリオ経営で、時代を代表するグローバル企業を目指します

---

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ  
レバレッジズ株式会社 広報部  
TEL:03-5774-2900 MAIL: [pr@leverages.jp](mailto:pr@leverages.jp)